



【読書】キャラクター「おっほん」

札幌市立太平中学校

読書活動の取組

読書センターとしての機能

今年も開催 ブックフェア！

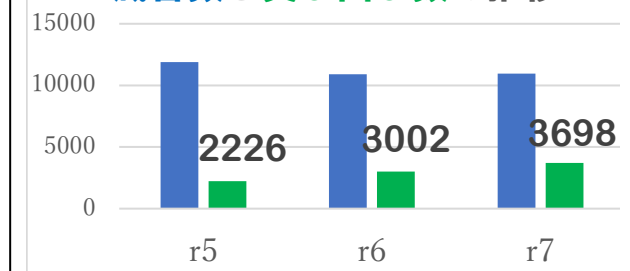
全校生徒に本を選んでもらうと同時に興味のある本を見つけてもらう機会として開催しています。



貸し出し数は増加中

複本を減らし、図書館が「読みたい本がある場所」になることで貸し出し数は増加傾向です。

蔵書数と貸し出し数の推移



学習センターとしての機能

使い方はいろいろ

今年度は国語科が図書紹介を題材として蔵書を使った学習を行ったので、優秀作品は図書館内で実際に使わせていただきました。



また、授業で扱っていることは展示で適宜扱うようにしています。



情報センターとしての機能

身の回りから興味を深める

自分の興味があることを調べるインターネットとは逆に、身の回りの出来事から自分の知りたいことを見つけるきっかけになるよう、本の展示や紹介は新刊にこだわらず、タイムリーなものをこまめに紹介するよう心がけています。



←新聞号外

←本の展示
↓クマもいます

